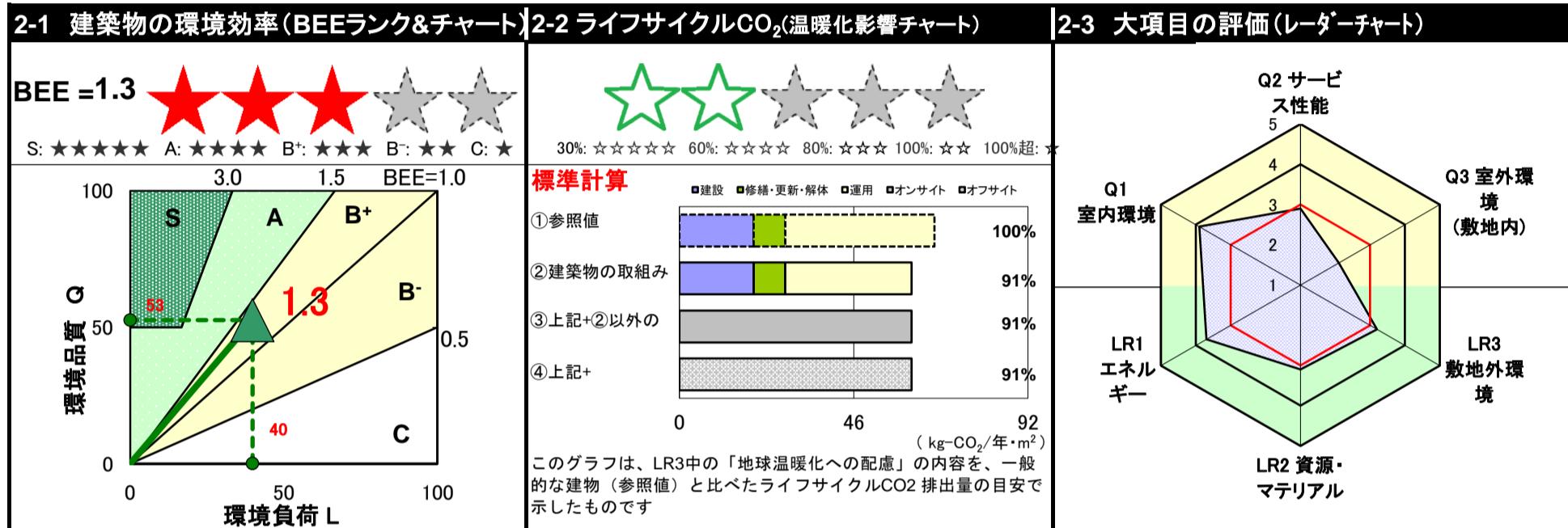


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ガーラ・レジデンス藤沢 新築工事	階数	地上7F
建設地	藤沢市鵠沼神明2丁目1228番1ほか3筆	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	266 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年7月7日
敷地面積	2,465 m ²	作成者	株式会社オームラ建築設計
建築面積	1,186 m ²	確認日	2025年7月8日
延床面積	5,357 m ²	確認者	株式会社オームラ建築設計



3 設計上の配慮事項		
総合	藤沢市鵠沼に鉄筋コンクリート造7階建ての集合住宅を計画した。	その他 特になし
Q1 室内環境 昼光率(住居)=4.2%	Q2 サービス性能 特になし	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 一次エネルギー削減率21%	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げが容易に分別可能な計画としている。 節水型器具を採用している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=91%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される